

まつうら 市議会だより

第75号

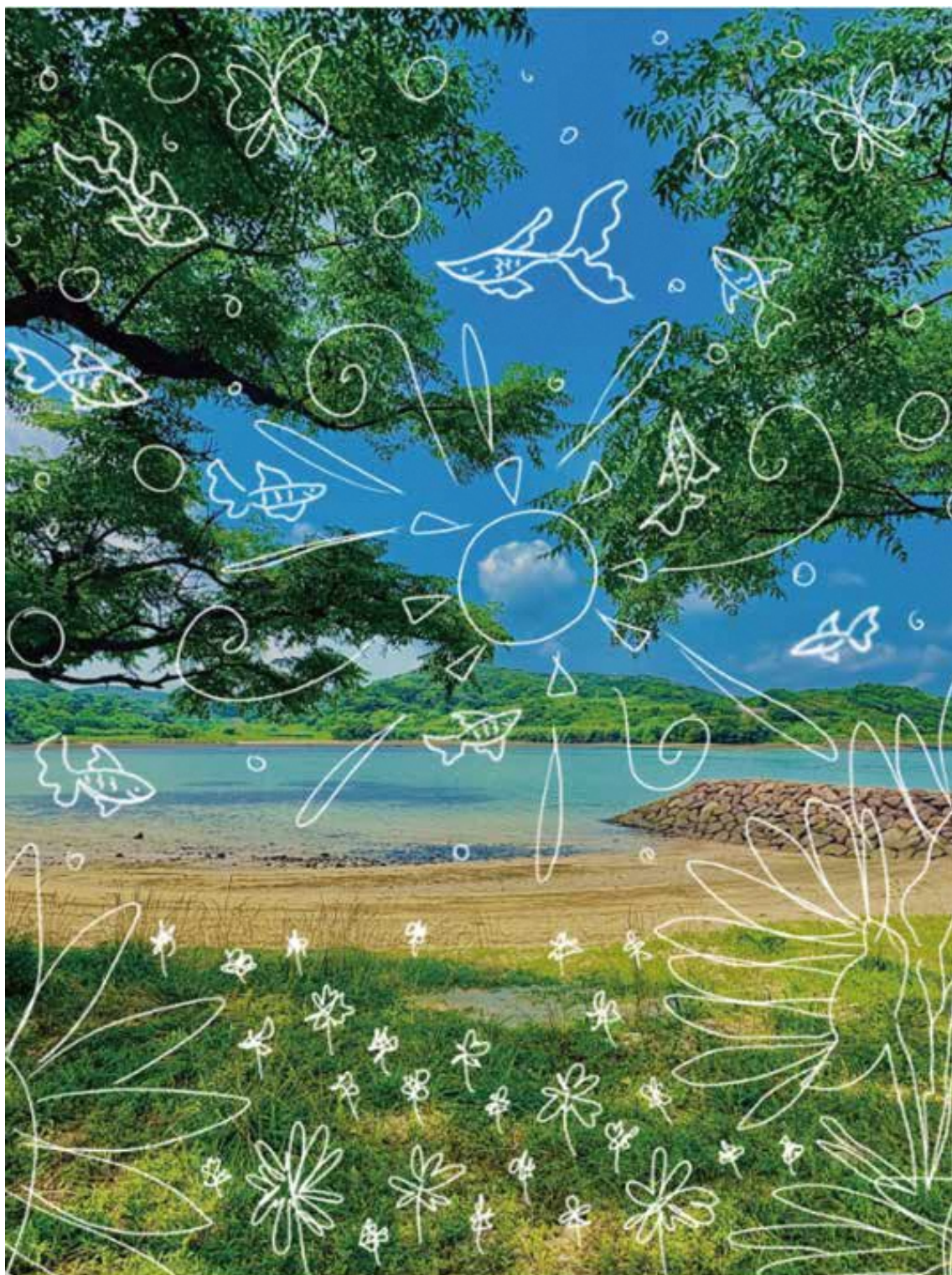
令和7年11月1日

編集・発行
市議会だより編集委員会
電話 (0956) 72-1111

令和7年度一般会計補正予算7億4372万1千円可決

都市型スポーツ施設整備事業や西九州自動車道アジフライ看板設置事業等が計上されました。

9月
定例会



タイトル 「海と空のファンタジー」(撮影場所…大崎海水浴場)

投稿者 小林沙央里さん

投稿者コメント こどものころから大好きな場所で、魚や蝶が飛びまわるようなキラキラした風景に見えるくらいとっておきの場所です。

今号の表紙は、応募があった写真を採用しました。
みなさまからの応募をお待ちしております。

▼応募要項
詳しくはこちら



まつうら市議会だよりは再生紙を使用しています。

令和7年 9月定例会

令和7年9月定例会を、9月5日（金）から9月19日（金）までの15日間で開きました。

今回の定例会では、松浦市の議会の議員及び長の選挙における選挙活動の公営に関する条例の一部改正などの条例6件、令和7年度各会計補正予算7件、その他の議案8件、認定3件、請願1件の計25件が上程され、いずれも原案のとおり可決、認定、採択しました。

最終日には、諮問1件、議員提案案件1件が追加上程され、原案のとおり了承、可決されました。

また、令和6年度の一般会計決算及び各特別会計決算認定案件11件が追加上程され、閉会中の継続審査といたしました。

（※議案等の審議結果については、11ページから掲載）

会期日程

9月
5日（金）

本会議

▽会期の決定

▽会議録署名議員の指名

▽議長報告

▽請願の取り下げ

▽鷹島海底遺跡保存活用特別委員会中間報告

▽西九州自動車道及び道路網整備促進特別委員会中間報告

▽市長の市政概況報告

▽市長提案案件の上程・説明・質疑・主管委員会付託

▽市長提出の諸事項報告

▽請願の受理報告

▽一般質問

11日（木）・12日（金）

13日（土）・15日（月）

16日（火）

17日（水）・18日（木）

19日（金）

▽主管委員会付託案件の審査報告・採決

▽市長提案案件の追加上程・説明・審議

▽特別委員会の設置・付託

一般質問

一般質問は、市政全般にわたる議員が執行者の考えを質すものです。本市議会では、議会運営上1人当たりの質問時間は、60分以内（答弁と関連質問を含む）としています。

今定例会では、9月8日・10日の3日間で11人が質問を行いました。

市議会だよりは、紙面の都合により質問項目のうち2項目以内で要点を簡略にまとめて掲載しています。（登壇順）

詳しくは、松浦市公式ホームページで公開する会議録または次の場所に備えている会議録をご覧ください。

- 市役所議会事務局
- 市役所各支所・出張所
- 市立図書館
- 市立公民館



会議録はこちらからもご覧いただけます。（9月定例会の会議録は12月定例会前に公開予定）

議会は

インターネット中継でも

ご覧いただけます。

次の市議会定例会は

12月です。

松浦市公式ホームページで生放送します。パソコン、スマートフォンなどで視聴が可能です。また、ホームページでは録画映像の視聴もできます。

松浦市公式ホームページアドレス
<https://www.city-matsura.jp/>



録画映像はこちらからもご覧いただけます。

お問い合わせは

議会事務局へどうぞ

Tel (0956) 72-1111

一般質問

武 辺
議 員

○松浦港緑地(うみのかぜ公園)の利活用について

質 うみのかぜ公園の完成記念事業の講評をお伺いします。

市長 当日は多くの方にご来場いただき、中でも若い方が数多く来場されたことは喜びと同時に驚いたところです。このようなにぎわいが今後うみのかぜ公園で数多く生まれることを願っています。また、世代を超えて多くの方が集う場所として、うみのかぜ公園が親しまれ、活用されることを願っています。

質 今後イベント等を開催する場合の必要な事項についてお伺いします。

政策企画課長 今回と同様のイベントの開催を実現するためには多くの協賛金のご協力と多くの方にボランティアスタッフとしてご協力いただくことで実現できると考えています。

質 西九州自動車道平戸IC開通に合わせたイベント等についてお伺いします。

文化観光課長 うみのかぜ公園を活用した平戸IC開通に合わせたイベントの開催は現在のところ検討はしていません。

質 県道御厨田代江迎線の整備については県に強く要望してもらいたいが、見解をお伺いします。

建設課長

当該県道全線における必要な整備の早期実施などを含め、適切に維持管理いただくよう県に強くお願いしてまいります。

質 市が買い上げるとされている広場のロープや草刈り等の整備についての考えをお伺いします。

政策企画課長 県に確認したところ、現況のロープについては、注意喚起の看板への置き換え、雑草等の対応については、定期的な除草を検討したいとのことでした。

○第3期松浦市教育振興基本計画の概要について

質 第2期松浦市教育振興基本計画の総括をお伺いします。

教育長 基本目標達成に向け様々な施策を掲げ、おおむね成果指標を達成しております。

質 新中学生への制服支給については検討結果をお伺いします。

市長 制服支給の支援策については、市独自のさらなる子育て支援策の一つとして具体的な検討に入りたいと考えているが、具体策を持ち合わせていません。

質 制服の件も含め、積み残した課題が山積していますが、それらを具現化する前に市長の任期が来ます。次期市長選への出馬についてお伺いします。

市長 まだまだ積み残した課題がありますので、ぜひ来年2月以降も市長としてお認めいただけるか挑戦をしたいと考えております。

一般質問

立 鈴
議 員

○調川道路公園から今福迄の自然景観について

質 調川道路公園から今福までの自然景観は絶景である。海岸沿いに松浦鉄道が走り、並行している国道が地域生活を活性化している。国道の周辺地の荒廃地を整地し、散策道を設け、オーナー制度による四季折々の花木・紅葉を植樹することにより、星鹿城山方面に傾く夕日を眺めた後は、市内でアジフライを食してもらえば、海のふるさと館の来客も松浦鉄道の乗客も年々増加し、さらに荒廃地再利用開発により新たな地域発展に結びつくと思うが市の考えを伺いたい。

文化観光課長 調川道路公園整備やオーナー制度の導入については、課題も多く実現できておらず、現在も新たな整備は難しいと考えています。

建設課長 眺望を阻害している樹木がある海側斜面の大部分は急勾配の民有地で、転石も多く、斜面下には松浦鉄道の軌道敷で列車の安全運行に支障を来すおそれがあり、樹木の伐採は困難であると考えています。

市長 松浦鉄道を利用して訪れてい

ただく方々への誘客の取り組みとして、松浦鉄道と共に何らかの対応ができないか、引き続き検討してまいります。

○松浦中央病院の周近に乗り合いバスの停車場を設置できないか

質 松浦中央病院が市の中心に開院し、多くの方が利用されている。以前の一般質問において、駅からもバス停からも病院までは遠く、高齢者や健康に不安がある方は負担が大きいのので、病院近くへの新たなバス停設置を質問したが、陸運局が許可しないとのことでした。現在、市が運営する「乗り合いバス」による運行であるため、是非、設置場所を検討され、早急に病院利用者の方に寄り添った行政施策を行っていただきたいが市の考えを伺いたい。

市長 本市の地域公共交通を取り巻く環境は年々変化をしており、特にコロナ禍を経て、利用者は減少、免許返納者は横ばい状況にあります。高齢者をはじめとする交通弱者への配慮は重要だと感じています。そのため、令和4年3月末に策定した松浦市地域公共交通計画が令和8年度末で終期を迎えることから、新たな交通計画の策定に合わせて、市全体特に、松浦地域の交通再編の取り組みを進めてまいりたいと考えています。

一般質問

水 志
議員

○福島地域複合機能庁舎建設に向けた周辺環境との調和や住民の利便性について

質 福島地域中心部に位置するふれあい広場周辺の再開発について、福島地域の消費活動や経済循環の現状をどのように受け止め、将来ビジョンをどのように考えているのか伺います。

市長 複合機能庁舎整備事業においては、公共施設集約による住民の利便性向上を念頭に、集会施設等の機能充実や駐車場整備などを今後行うこととしています。これにより間接的に住宅や商業施設等の立地により影響を与えることが期待でき、新たな需要等が生まれ、ふれあい広場に支援する必要があるれば、地域と連携して一緒に考えてまいります。

○屋内運動場や公共施設へのLPガス仕様ガスヒートポンプ(GHP)の導入について

質 夏場の厳しい環境にある屋内運動場での活動をどのように認識され、今後どのように対策を講じるのか伺います。

教育総務課長 学校における夏場の

屋内運動場の利用については、適切な予防措置を講ずることで事故を防ぐことができるかと考えています。今後、国の補助制度を活用しながら特別教室の空調整備と併せて、屋内運動場の空調整備について検討していかなければならないと考えています。

質 地球温暖化の影響による気温の変化に加え、頻発する自然災害が深刻化する中で、地域のレジリエンスを高めるためには、これまで以上に万全な備えが求められています。市内小中学校、公共施設へLPガス仕様GHPの導入に関し、どのように評価をされているのか伺います。

市長 今後、施設を建設する際には、GHP方式を含め、施設に応じた最も適した方法を検討していきたいと考えています。また、九州液化ガスが地元で立地しており、この有利性を生かすためには、業者の方々と地域の防災力を高めるためにも、GHPを導入した場合に、災害時での搬送が可能であるかの検討が必要だと思います。地球温暖化の中で市民の暮らしを守っていく上で、何を最優先に取り組むべきかを常に考え、取り組んでいきたいと考えています。

※レジリエンス＝逆境や困難に対する回復力・適応力

一般質問

田 徳
議員

○原子力発電所周辺自治体への支援について

質 原発地域財政支援の対象地域が原発から半径10キロから30キロ圏内への拡大が閣議決定されました。この機会に、各県および県内の近隣市町自治体と原発周辺自治体への支援を強く要望できないか伺います。

市長 特措法に基づく財政支援の対象地域が拡大されたことで、長崎県では松浦市、平戸市、壱岐市、佐世保市が加わります。また、現在交付対象外となっている電源立地地域対策交付金についても、対象地域を半径30キロ圏内とするよう、県並びに周辺自治体と連携し、国に対して引き続き要望してまいります。

質 佐賀県道筒井万賀里川線および福島大橋拡幅改良の要望ができないか伺います。

市長 佐賀県道筒井万賀里川線はすでに特措法の対象となっており、拡幅については引き続き長崎県と連携し国に要望していく必要があります。福島大橋の拡幅については、長崎県の振興計画の中に盛り込むよう、長崎県へ要望してまいります。

質 玄海町では、放射性物質最終処

分の文献調査の交付金で防災施設を整備する一方、佐賀県と唐津市は交付金を断っている。30キロ圏内の長崎県4市と協力し、放射性物質最終処分場建設に反対するべきではないか伺います。

市長 文献調査受け入れの判断については、玄海町の自治事務の範囲であるため、UPZ圏内の関係4市と連携して反対することは考えていません。しかし、進捗状況等については、引き続き注視してまいります。

○市役所駐車場について

質 会議の折に駐車場が空いていない。太陽光発電施設設置前後の駐車台数の差を伺います。

会計課長 設置前の来客者用駐車台数は75台、設置後は61台で14台の減少となっており、標準的な駐車スペースに白線を引き直したことが減少理由の一つです。

質 隣接の商業施設跡地は景観も良くないため、それを購入し、駐車場の拡大ができないか伺います。

会計課長 隣接の土地の購入については、現在は考えていません。

質 青プラザは新しい団体も利用されており、北玄関前の植え込みを改修し、駐車場を整備できないか伺います。

会計課長 市民から駐車場利用の不満などはなく、現時点では駐車場を増設する予定はありません。

一般質問



嶋田
議員

○松浦産まれの「真乃介」「姫晴久」
種牛の有効活用と支援について

質 市内の和牛の繁殖農家数と飼養頭数の推移をお伺いします。

農林課長 令和2年が167戸で2千176頭、令和7年が132戸で2千24頭となっており、5年間で農家数が35戸減で、頭数が152頭減となっています。

質 松浦産まれの「真乃介」「姫晴久」種牛から産まれた子牛の増頭につながらなくても、維持、産子の保留に対しての補助金が必要と考えるが、見解をお伺いします。

市長 松浦で生まれた種雄牛の種を松浦育ちの牛につけて、子牛を産んでもらう。それを保留して、今後松浦の牛で活躍できる環境づくりは必要だと思えます。質と量を兼ね備えた非常に能力が高い牛が生まれて、それが全国で人気が出ているという情報も聞いています。そのような環境をつくるためには、まず、更新についても増額をして補助金を出したいと思えます。

○不老山公園の進捗状況について

質 休園前の不老山総合公園は市内外から観光バスも多く訪れ、皆さんに楽しんでいただいていたと思います。あずまや、トイレ、遊具などの現在の整備状況をお伺いします。

文化観光課長 令和7年度からの再開園に向けて、昨年度、老朽化した施設の改修を行いました。主な改修の内容は、あずまや、ベンチ、遊具、トイレの建物修繕・和式から洋式便器への改修・屋内照明のLED化・浄化槽や滝ポンプの修繕等を3月末までに完了しております。

質 リニューアル開園に向けて、イベントの計画など、今後のスケジュールをお伺いします。

市長 年度当初は秋以降の再開園を予定していましたが、8月11日の大雨で、新たなり面の崩落が発生し、現在、県の対応について連絡を待っています。

8月に行われた子ども議会でも不老山総合公園の再開園に向けた質問があり、市民の皆さまが不老山総合公園の再開園を待ち望んでいることから、これ以上、再開園を延ばすことはできないと県に申し伝えていきます。

再開園時には地元の保育園等に呼びかけてセレモニーを実施し、来年のツツジの開花時に再開園を記念したイベントを実施したいと考えています。

一般質問



和田
議員

○松浦市の医療体制について

質 松医会からの要望項目である、医療機関の新規開業・承継補助事業の創設、松浦中央病院の常勤医師確保に関する具体的な支援、医師や看護師、介護職を地域に誘致するための具体的な支援、ICTインフラを活用したオンライン診療システム、遠隔医療の拡充などの支援について伺います。

市長 松医会からの要望書については、地域の医療を支える先生方の要望をまとめられたものであり、市としては重く受け止めています。新規開業や事業承継に対する補助事業の創設については、本市の医療環境を維持する上で必要と考えており、制度化された佐世保市、西海市、南島原市の実績を把握した上で、効果的な制度設計について検討したいと考えています。松浦中央病院の常勤医師の確保に関する支援については、医師の確保は大変厳しい状況ですが、市内医療機関との連携は大変重要であるため有効な手だてを検討したいと考えています。医師や看護師、介護職を誘致するための支援については、これまでの施策を参考にし、検

討してまいります。オンライン診療システム、遠隔医療の拡充などの支援については、8月の子ども議会でも答弁しましたが、青島、飛島、黒島の3つの離島を視野に入れ、先進地の情報収集を行い、県と連携し早期実現を目指したいと考えています。また、市内医療機関のご協力が不可欠であると考えています。

○公共施設の緑地等の維持管理について

質 公共施設の緑地等の持続的かつ適切な維持管理のための、専門業者への業務委託や指定管理者制度の導入について伺います。

市長 専門的知識を必要とする施設の管理については、専門業者等による持続的かつ適正な維持管理を行う必要があると認識をしています。一方で、限られた予算の中で多くの施設を管理していく必要があるため、効率的な管理の方法を見極める必要があると考えています。現在、地域の方々と民間団体の皆さまと共同で維持管理を行っている施設もあり、そのような施設については引き続き協力をいただき、他の施設も協働でやっていく必要があると考えています。全ての施設を専門業者にお願ひするのではなく、施設ごとの管理方法を判断しながら、最少の経費で最大の効果を上げるよう取り組んでいきたいと考えています。

一般質問

吉岡
議員

○部活動地域移行に向けた課題について

質 来年度の移行に向けて施設利用料や指導者に必要な資格講習会など、クラブの運営資金が不足する事も想定される。今後の対応についてお尋ねします。

学校教育課長 地域クラブ運営には費用がかかるため、市独自の財源措置は必要と考えており、現在、どのような費用について支援ができるか、その予算の確保に向けて検討しています。本年度は、地域クラブを発足していただける関係団体等に対して、スポーツ庁、文化庁実証事業の取り組みの一環として、でき得る限りの支援を行う予定です。

○学校施設の環境整備と通学路の現状について

質 学校敷地内の環境整備においては予算が不十分なため、地域の方々が危険と隣り合わせで作業されている。来年度に向けての予算増額が必要と思うがお尋ねします。

市長 学校周辺の環境整備について、日頃から学校を中心に保護者や地域の皆さまによる草刈りの奉仕作

業や樹木の伐採など、環境整備にご協力いただいていることに、感謝いたします。学校では限られた予算を有効に活用するため、運営に大変苦慮されていることは承知しています。令和7年度の学校管理費については、予算を前年度より増額していますが、それを上回る物価高騰の影響を受けている状況です。学校は、それぞれ周辺環境の違いもあることから、その点を精査した上で予算配当に努め、学校運営が円滑に進むよう、教育予算の充実に努めたいと思います。また、児童生徒に危害を及ぼすような状況にあることは望ましくないため、改めて状況を把握した上で、必要な措置を取ってまいります。

質 調川町上免地区の県道上志佐今福停車場線の転落防止策と県道の整備について、令和6年度までに工事完了予定であったが現状完了していない。今後の対応についてお尋ねします。

建設課長 道路管理者である県に問い合わせを行ったところ、令和5年度に一部区間において転落防止柵の設置および白線の塗り直しが完了していますが、現時点で未整備の区間が残っています。令和6年度は、ほかの同様の対策や、道路施設の老朽化対策などの対応で、継続して整備できなかったが、残る区間において、転落防止柵の設置および白線の塗り直しについて、本年度中に完成予定とのことでした。

一般質問

川下
議員

○おもちゃ美術館構想を含めた全天候型遊戯施設設置の今後について

質 おもちゃ美術館とはどのようなものか。市民からは、全天候型施設への期待は高い一方で、木育を主軸としたおもちゃ美術館というコンセプトについては、その必要性や将来性に関して疑問の声も聞かれます。市民が求める施設のあり方と、市長がこだわる『おもちゃ美術館』の整合性について見解を伺います。

市長 木育とおもちゃ美術館との関連性は、松浦市総合計画において、木がもたらす文化を再発見し、生活の中に木が取り入れられた木育のまちにしますと掲げ、具体的な計画として木育推進計画を策定し、その中で、おもちゃ美術館の建設を目指すことを掲げており、総合計画と整合性がとれています。また、市民が求める施設の在り方ですが、求められるのは、雨の日や今年のような暑い日でも屋内で遊べる施設だと思えます。市の考えも同様で、おもちゃが展示してあるだけの美術館ではなく、あくまでも子どもたちが遊べるプレイランドです。子どもから大人まで遊べる木のおもちゃがある施設

を目指しています。

質 経営的に厳しいという意見が議会からも多い中、採算が取れる見込みについて伺います。

政策企画課長 外部から人を呼び込める施設のおもちゃ美術館としての魅力に加え、既存の海のふるさと館、そしてサウンディングの提案による民間投資の施設も含めた立地条件からも、十分に採算が取れる見込みがあると考えています。

○危険な横断歩道の安全確保について

質 十八親和銀行前の横断歩道を渡るうとしても車が止まらないと相談があり、最近では警察による取り締まりが強化されたことから危険な横断歩道と思われるが認識を伺います。

建設課長 当該場所については、平成28年度通学路交通安全プログラムに基づく合同点検で、近くに市立図書館や銀行があり、児童をはじめとする多くの歩行者が往来する箇所でもあるため、危険であるというご指摘を受け、安全対策を実施しています。

質 その要因として電柱が運転手からの歩行者の存在を視認しづらくさせている。この電柱の移動についての対応を伺います。

建設課長 電柱は電気事業者等の所有となつていますので、警察も含めて、再度現地を確認する予定としています。

一般質問

宮本
議員

○松浦貯蓄共済協同組合に市が2千500万円を貸し付けした結果責任について

質 組合の当期純利益は平成28年度から平成30年度まで3期連続赤字となつていますが、当時総務課長であつた副市長は貸し付けの決裁をしています。なぜ赤字の組合に貸し付けたのかお伺いします。

副市長 総務課長のときは予算措置や財源確保が適切かを確認しているものであつて、案件そのものの決裁ではありません。組合から出された貸付利息の回収計画などを確認し、改善がなされれば市に対する返済は可能であると担当課において判断をして、当時貸し付けたものと承知しております。

質 連帯保証人を立てることで市の債権を担保したとのことだが、なぜ当初貸し付けする際に資格審査をしなかったのかお伺いします。

市長 連帯保証人は非常に重い責任を負うもので、当然ご理解された上で押印されたものと判断をしました。

質 市に損害を与えないためには、貸し付けに至るまでの審査の問題や

貸し付け時に理事一人が保証人になつていなかったこと、連帯保証人一人一人との面会を怠つたことなど、総合的に判断して、市長個人が代位弁済したかどうかと思ひますが、いかがですか。

市長 法令・判例上、債権管理について市長である私に裁量の余地はなく、法にのつとつて肅々と対応しなければならぬことから、私がその返済を立て替へすることは考えておりません。

質 市長に貸し付けの責任があるならば、市に4年間未収金として計上されるのを解消することが大事である。市長が代位弁済すれば、みんな喜ぶと思いますが、代位弁済する意思はありますか。

市長 その意思はございません。

質 市長は自分の責任の取り方は未収金の回収にあると発言された。しかし、保証人の財産を差し押さへて没収し、競売にかけて未収金を回収することを市がしますか。まず、市長個人のお金で立て替へる代位弁済が市長としての責任の取り方と考えますがいかがですか。

市長 これは裁判で確定をした内容でしっかりと執行し、実施しなければならぬというのが法の定めでありますので、法に従つて対応をしてまいりたい。したがつて、私が代位弁済をする考えはございません。

一般質問

金井田
議員

○松浦鉄道の今後のあり方について

質 松浦鉄道自治体連絡協議会定期総会で市長が「各自自治体は観光振興の中で松浦鉄道をきちんと位置付ける必要がある」と述べられました。市長の思いをお伺いします。

市長 鉄道は単なる地域の移動手段としてだけではなく、沿線自治体の観光資源として位置づけることで、今後も引き続き松浦鉄道の存続を図つていこうという思いであります。

質 地域交通・観光資源化として、持続可能な松浦鉄道の存続について市長の見解をお伺いします。

市長 松浦鉄道は本市の公共交通の根幹をなすものであり、本年4月の西肥バスの路線廃止や減便に伴い重要性はより一層増している状況にあります。市としては文化会館の近くにアーバンスポーツの専用広場を整備したり、パーク・アンド・ライドを促進したりするなど、周辺自治体と連携しながら、様々な対策を行い利用促進を図つてまいりたいと考えています。

○松浦市立埋蔵文化センターの入館

者対策について

質 子どもたちに広く鷹島海底遺跡を知つてもらふ機会を与えるために、市内外に関わらず、入館料を無料にしてはどうか。一方で、維持管理の経費が必要となるので「一般・大学生」の入館料を少し値上げしてはどうか。「小中高生」の入館料収入は少なく、若干の値上げで逆に収入を増やすことができると思ひますが、見解をお伺いします。

文化財課長 児童生徒に学ぶ機会を提供することは、鷹島海底遺跡の普及に資することが期待できると考えていますが、近年の物価高騰や人件費上昇もあり、維持管理に係る費用が増えているのも事実です。両面から現状を精査し、検討を進めたいと考えています。

質 施設へのアクセスのしやすさも入館者数に影響します。鉄道やバス、道の駅との連携、駐車場や案内表示の整備状況など、アクセス改善策の検討状況についてお伺いします。

文化財課長 現時点で鷹島海底遺跡に限定した公共交通機関と直接的な連携は行つていませんが、松浦駅にはパンフレットを置いてあります。また、埋蔵文化財センターの誘導看板に「元冠船のいかり展示中」と展示内容が分かるようなものにリニューアルをしているところでございます。

一般質問



大橋 議員

○市役所職員の中途退職の現状と課題について

質 友田市政2期目にして、応募認定退職者を含め、これだけ退職者が出ている現状を鑑みてどのように感じておられるか。また、松浦市を日夜支えてくれている職員の皆さんに對してどのような思いを抱かれていますか、お聞かせください。

市長 若い世代の職員の退職が増えていることについては、重要な課題として捉えています。その背景には、働き方や価値観の多様化に加え、仕事と私生活のバランスを重視する意識の高まりなど、時代の大きな変化があるものと認識しています。また、私は、職員を単なる人員ではなく、地域に貢献しようと努力する人材であり仲間だと捉えており、組織として一人一人の声に丁寧に耳を傾け、職員の思いや悩みに真摯に向き合いながら、しっかりと支え、育てていく姿勢が不可欠であると考えています。

○まち・ひと・しごと創生総合戦略から考える具体的戦術について

質 政府が地方創生2・0骨太方針

2025の中で強烈に推しているリスキリングというものがありません。女性の働く場所作りに必要なりスキリングとはどういうものか伺います。

市長 新しい職業に就くため、あるいは今後必要となる新しいスキルを身につけるための学習と言われています。特にDXの推進において重要視されるとともに、スキルの向上だけでなく、社会や産業の変化に對応する柔軟な働き方を可能にするための土台として、多様な分野でその必要が高まっているものと認識しています。

質 産廃の埋立てを国土交通省に港湾整備事業として埋立地を造成してもらおうと、調川の水産加工団地造成の事業計画14万7千平方メートルでは足りないぐらいのニーズがあります。ぜひそういう取り組みをしていただきたいと思いますが、市長の考えをお聞かせください。

市長 埋立てによる用地造成には長い年月がかかることが想定されるため、まずは、短期的に用地を確保するため、埠頭用地の利活用を検討するとともに、分譲中の工業団地などを紹介することを行っています。また、市の遊休資産など、様々な観点から有効利用ができる土地がないか、企業の進出の機会損失とならないよう、用地確保に努めてまいりたいと思います。

常任委員会の審査概要

総務建設農水委員会

【議案 財産の取得について】

○庁内で使用するパソコンの更新に伴い、パソコン等の機器を取得するための議案が提出されました。取得する財産は、主なものとしてノートパソコンを150台、デスクトップパソコン9台で、職員が通常使用する業務用パソコンの更新であること、契約予定金額は2千585万円、契約の相手方は㈱森システムと説明がありました。入札に関しては、指名競争入札で7者指名し、5者が辞退したため2者での入札となり、落札率は72・67%とのことでした。

○台風被災によって使用不能になっている星鹿城山トイレの解体に伴い、新たに簡易コンテナトイレを設置するための議案が提出されました。取得する財産は、自己処理型水洗トイレで、契約予定金額は2千849万円、契約の相手方はエムエステック㈱と説明がありました。建物の構造については、軽量鉄骨造りコンテナタイプ。トイレ室数は二室あり、一室はバリアフリーとなっている。使用にあたっては、二室とも男女兼用と

したい。また耐用年数については、自己処理型水洗トイレの装置が10年、

軽量鉄骨造りのコンテナが24年。管理については、不具合があった場合にはオンラインで連絡が入り、管理している文化観光課で対応をする。清掃についても営繕管理の会計年度任用職員2人で行うとのことでした。

○松浦市管内で使用する消防指令システムの更新に伴い、指令装置等の機器を取得するための議案が提出されました。取得する財産は簡易型指令システム装置等の機器で、松浦市管内の119番を受信する消防指令システムの更新に伴うもの。設置場所は、消防本部、消防署、鷹島出張所、福島出張所、契約予定金額は7千590万円、契約の相手方はエコー電子工業㈱と説明がありました。

以上3件の財産の取得については、いずれも妥当と認めました。

文教厚生産業委員会

【議案】第98号「第101号詐欺行為取消請求に関する訴えの提起について」

○地方自治法240条第2項により

債権の保全に関する必要な処置は普通公共団体の長（市長）の義務とされている。その詳細は地方自治法施行令第171の4条第2項に規定されており、さらに本市の財務規則において、詐害行為請求は速やかに行わなければならないとされている。令和6年2月17日以降未収となつている貸付金元金2千114万円に対して年14%の遅延利息が発生しており市の債権回収が長引けば債務者の負担も増加すると担当課から説明があり、その後各委員から担当課にさまざまな質問や意見が出ました。その後採決を行い、賛成3、反対3となり委員長採決で可決となりました。

【議案】第88号令和7年度松浦市一般会計補正予算（関係分）について

○西九州道自動車道アジフライ看板設置手数料469万7千円が計上されました。設置箇所は今福町と御厨町の2箇所の予定で、本市の観光アピールのためであり妥当と認めました。

○都市型スポーツ施設整備委託料、工事請負費7千250万円が計上されました。西九州自動車道高架下の文化会館駐車場を活用して3×3バスケットコートとスケートボードパークを整備するためのものであり、妥当と認めました。

その他各委員会の活動

【西九州自動車道及び道路網整備促進特別委員会】

7月16日、平戸市において、伊万里・平戸・松浦・佐世保市議会・佐々町議会西九州自動車道建設促進協議会総会が開催されました。西九州自動車道の早期完成に向けた令和7年度の活動計画等を決定するとともに、「道路整備予算の確保等に関する決議」が全会一致で採択され、政府および関係機関へ決議文が送付されました。

また、8月8日に同協議会で佐賀県知事、佐賀県議会議長および佐賀国道事務所長並びに長崎県知事、長

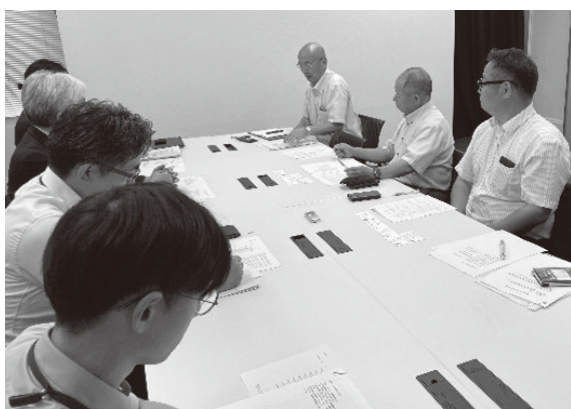


佐賀県議会要望

崎県議会議長および長崎河川国道事務所長に対し、西九州自動車道伊万里道路・伊万里松浦道路・松浦佐々道路の事業促進と早期完成、道路整備の安定的な予算確保を要望いたしました。それぞれの要望において、早期完成に向けて引き続き予算確保に取り組んでいきたいとの回答をいただきました。

【鷹島海底遺跡保存活用特別委員会】

8月6日に委員会を開催し、「要望事項に係る文化庁との事前協議について」協議しました。



文化庁との意見交換

これまで、水中遺跡保護に関する専門調査研究機関を本市鷹島町に設置することなどを、市長と共に国会議員や関係省庁等へ要望を行ってま

いりましたが、今後、効果的な要望活動を行うため、国の現状を把握するための意見交換を実施することを決定し、正副委員長で対応することと、協議項目について確認しました。

8月27日に文化庁文化財第二課長補佐以下4人と意見交換を行い、国の現状を把握することができました。

今回の意見交換を基に、今後、効果的な要望活動につなげてまいりたいと考えています。

所管施設調査

【文教厚生産業委員会】

7月7日に所管施設調査を行いました。

今回の調査施設は、鷹島モンゴル公園、鷹島学校給食共同調理場、一般廃棄物最終処分場、不老山総合公園の合計4か所の現在の状況や、今後の活用などについて、担当者との意見交換を行いました。

鷹島モンゴル公園は、一部の施設については業者との契約が終結しており、今後の施設活用や改修予定施設などについて説明されました。

鷹島学校給食共同調理場につきましては、衛生面から中に入ることはできず、外からの確認となりました。まだ共用開始されておらず、8月に調理器具などを使って試食会を行い、

文教厚生産業委員会所管施設調査の様子



不老山総合公園



鷹島モンゴル公園内施設

2学期から給食の提供を行っていくとの説明がありました。

今福町の一般廃棄物最終処分場では、埋立期間が令和12年3月まで行っていくとのことで、施設周辺の環境面についても水質調査などを行い、注視していく旨の説明がありました。

不老山総合公園に関しては、公園内のトイレ、遊具の修繕、また広場の

芝生の張り替えもされており、リニューアルオープンに向け、準備が着々と進んでいることを委員で確認いたしました。市民の皆様も楽しみにされていると思いますが、今しばらくお待ちください。

【お詫びと訂正】

まつうら市議会だより第74号において、誤りがありましたのでお詫びし、訂正いたします。

9ページ「議員表彰」

(正) 鈴立 靖幸

(誤) 鈴立 靖之

(正) 勤続15年表彰

(誤) 勤続20年表彰

議会目録

7月

7日◇文教厚生産業委員会所管施設調査

11日◇伊万里・平戸・松浦・佐世保市議会・佐々町議会西九州自動車道建設促進協議会理事会

14日◇西九州自動車道建設促進期成会総会 (佐世保市)

16日◇市議会だより編集委員会

◇西九州自動車道建設促進協議会総会 (平戸市)

18日◇全国離島振興市町村議会議長会総会／長崎県離島振興市町村議会議長会臨時総会

24日◇松浦市消防署鷹島出張所庁舎落成式 (東京都)

28日◇長崎県戦没者慰霊奉賛会定例評議員会 (長崎市)

29日◇長崎県原子力安全連絡会

8月

8日◇西九州自動車道建設促進協議会佐賀県・長崎県要望活動

◇伊万里市
◇松呂路・板山トンネル県北振興局要望活動

9月

9日◇被爆80周年長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典 (長崎市)

19日◇長崎県市議会議長会臨時総会 (対馬市)

20日◇長崎県市議会議長会議員研修会 (対馬市)

22日◇天皇皇后両陛下長崎県行幸啓奉迎実行委員会発会式 (長崎市)

25日◇松呂路・板山トンネル建設促進期成会要望活動 (長崎市)

26日◇北松北部環境組合議会定例会 (平戸市)

29日◇全員協議会
◇議会運営委員会
◇長崎県後期高齢者医療広域連合議会運営委員会／定例会 (長崎市)

9月

5日◇9月定例会
◇議会運営委員会
◇議会運営委員会
◇全員協議会
◇鷹島海底遺跡保存活用特別委員会

議案等の審議結果

条 例	○松浦市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部改正について	可決（全員）
	○松浦市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可決（全員）
	○松浦市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	可決（全員）
	○松浦市水道条例及び松浦市下水道条例の一部改正について	可決（全員）
	□松浦市子ども・子育て支援対策地域協議会設置条例の一部改正について	可決（全員）
	□松浦市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	可決（全員）
予 算	◎令和7年度松浦市一般会計補正予算（第3号）	可決（全員）
	□令和7年度松浦市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決（全員）
	□令和7年度松浦市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決（全員）
	□令和7年度松浦市介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決（全員）
	○令和7年度松浦市松浦魚市場特別会計補正予算（第2号）	可決（全員）
	○令和7年度松浦市臨海土地造成事業特別会計補正予算（第1号）	可決（全員）
	○令和7年度松浦市下水道事業会計補正予算（第2号）	可決（全員）
その他	○財産の取得について	可決（全員）
	○財産の取得について	可決（全員）
	○財産の取得について	可決（全員）
	□詐欺行為取消請求に関する訴えの提起について	可決（多数）
	□詐欺行為取消請求に関する訴えの提起について	可決（多数）
	□詐欺行為取消請求に関する訴えの提起について	可決（多数）
	□詐欺行為取消請求に関する訴えの提起について	可決（多数）
	□松浦市生涯学習センター通路施設改修工事請負契約の締結について	可決（全員）
認 定	○令和6年度松浦市水道事業の決算認定について	認定（全員）
	○令和6年度松浦市工業用水道事業の決算認定について	認定（全員）
	○令和6年度松浦市下水道事業の決算認定について	認定（全員）

議案等の審議結果(つづき)

認 定	○令和6年度松浦市一般会計の決算認定について	継続審査
	○令和6年度松浦市青島診療所事業特別会計の決算認定について	継続審査
	○令和6年度松浦市鉱害復旧灌漑用水施設維持管理事業特別会計の決算認定について	継続審査
	○令和6年度松浦市国民健康保険特別会計の決算認定について	継続審査
	○令和6年度松浦市後期高齢者医療特別会計の決算認定について	継続審査
	○令和6年度松浦市介護保険特別会計の決算認定について	継続審査
	○令和6年度松浦市福島診療所事業特別会計の決算認定について	継続審査
	○令和6年度松浦市鷹島診療所事業特別会計の決算認定について	継続審査
	○令和6年度松浦市松浦魚市場特別会計の決算認定について	継続審査
	○令和6年度松浦市臨海土地造成事業特別会計の決算認定について	継続審査
	○令和6年度松浦市工業団地造成事業特別会計の決算認定について	継続審査
諮 問	※人権擁護委員候補者の推薦について	了承(全員)
請 願	□ゆたかな学びの実現・教職員定数改善および義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかるための、2026年度政府予算に係る意見書採択の請願について	採択(全員)
議員提出議案	※ゆたかな学びの実現・教職員定数改善および義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかるための、2026年度政府予算に係る意見書の提出について	可決(全員)
(注) 文頭の記号は審査の付託先を表しています。 ◎・・・各常任委員会へ分割付託 ※・・・委員会付託を省略し全員審査 ○・・・総務建設農水委員会 □・・・文教厚生産業委員会		

編集委員の

つぶやき

心地よい秋風が身に染みる季節となりました。市民の皆さまには、日頃から議会活動、そして本広報誌にご理解とご関心を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、今回の発行をもって、現任期中にお届けする議会広報誌は最後となります。この4年間、私たち編集委員会が常に大切にしてきたのは、「議会の活動を、いかに市民の皆さまの側に立った適切な距離感でお伝えできるか」という点でした。難しい専門用語を避け、皆さまの生活に直結する視点から情報を選び、発信することを心掛けてまいりました。

任期満了まで、まだ数カ月ございます。市民の皆さまからいただいた期待を胸に、私たち議員一同、この残りの期間も決して歩みを緩めることなく、与えられた職責を最後までしっかりと全うしていく決意です。引き続き、皆さまのご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

⑪

市議会だより編集委員会

委員長 武部 周清
副委員長 吉岡 健次
委員 和田 大介
委員 川下 高広